



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・歩道がなく見通しが悪いにもかかわらず、車がスピードを出して走行するため、歩くのが怖い。(周辺住民)
- ・通学路であるので、こどもが安全に歩けるよう道をつくってもらいたい。(学校関係者)

事業前

- ◆歩道がなく、歩行者は路肩を歩くため、交通事故の恐れがありました。



事業前の状況

事業後

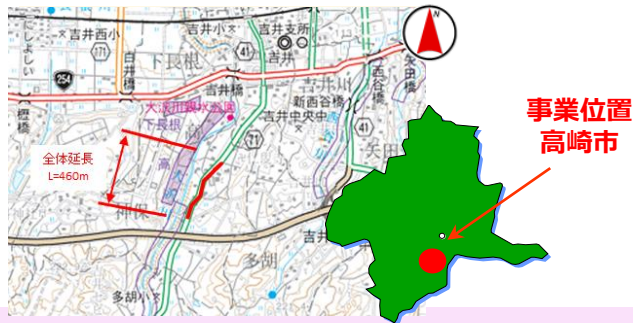
- ◆歩道を整備することで、歩行者が安全に通行できるようになりました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：高崎市吉井町神保
- 事業内容：歩道整備 延長460m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成25年度～令和4年度

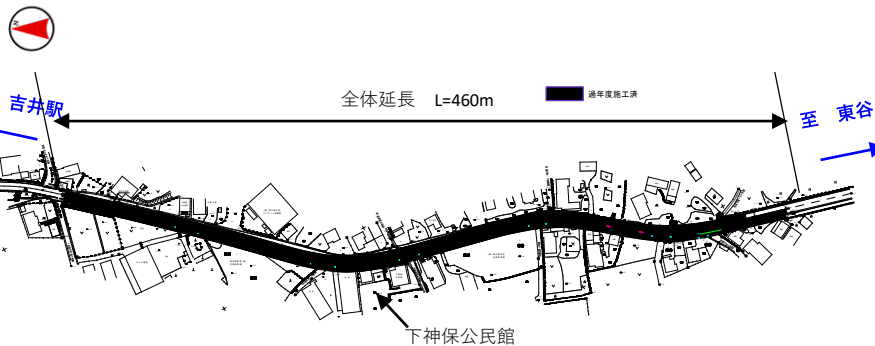


事業位置
高崎市

事業の進捗状況 (令和4年度完了)

今、何をしているか

令和4年度に歩道が完成し、安全に通行できるようになりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了